

## 計算書類に対する注記

(社)経済団体連合会

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

有価証券は、総平均法による原価法によって評価している。

(2) 固定資産の減価償却について

建物及付帯設備及び什器・備品は、原則として定額法による減価償却を実施している。

(3) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理については、税抜方式を採用している。

(4) 資金の範囲について

資金の範囲については、現金及銀行預金、有価証券、売掛金、未収金、仮払金、未払金及び仮受金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は2.に記載の通りである。

### 2. 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

(単位：円)

科 目		前期末残高	当期末残高
	現金及銀行預金	280,843,371	369,942,212
	有 価 証 券	510,289,353	394,302,270
	売 掛 金	147,999,062	169,552,872
	未 収 金	213,318,758	169,844,384
	仮 払 金	18,451,663	19,291,156
	合 計	1,170,902,207	1,122,932,894
	未 払 金	893,399,746	801,247,877
	仮 受 金	103,671,388	120,027,100
	合 計	997,071,134	921,274,977
次期繰越収支差額		173,831,073	201,657,917
内 訳	一 般 会 計	94,291,967	90,979,361
	退 職 基 金 会 計	0	0
	事 業 会 計	0	0
	固 定 資 産 管 理 会 計	0	0
	21世紀政策研究所会計	79,539,106	110,678,556

3. 資産及び負債の増減額は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	金	額
増 加 の 部		
1 資 産 増 加 額		1,405,136,719
21世紀政策研究所会計当期収支差額	31,139,450	
建物及付帯設備購入額	521,271,505	
什器備品購入額	47,713,818	
退職基金引当資産増加額	329,169,237	
OA化拡充積立資産増加額	87,934,100	
事務室設備更新積立資産増加額	140,000,000	
団体統合準備積立資産増加額	99,147,380	
固定資産管理積立資産増加額	148,761,229	
2 負 債 減 少 額		257,916,259
退職基金取崩額	257,916,259	
増加額合計		1,663,052,978
減 少 の 部		
1 資 産 減 少 額		1,198,413,832
一般会計当期収支差額	3,312,606	
建物及付帯設備除却額	9,984,004	
什器・備品除却額	52,920,558	
建物及付帯設備減価償却額	81,349,948	
什器・備品減価償却額	15,043,695	
施設利用権評価損	179,452,000	
敷金・保証金減少額	360,000	
退職基金引当資産取崩額	257,916,259	
固定資産管理積立資産取崩額	598,074,762	
2 負 債 増 加 額		329,169,237
退職基金繰入額	329,169,237	
減少額合計		1,527,583,069
当期正味財産増加額		135,469,909